

市

民

の

声



川辺町 平山

梅木 康博

郷土の魅力

川辺町で食品の製造業を営んでおります。主に鹿児島の特産であるあくまきや、かるかん、かからん団子など製造販売しております。仕事柄、特産品を県外で販売する機会が多いのですが、その際にいつも感じるものがあります。それは、鹿児島のすばらしさ、田舎のすばらしさです。本当に実感します。最近では郷土の事をもっと知りたくなり、歴史など深く追求するようになりました。先日、姉妹都市である北九州市で物産展があり

ました。そこで懇親会があり、北九州市の職員の方と話しておりますとその中学生の息子さんが、西郷さんの強烈なファンだと聞きました。非常に嬉しかったのですが、さらに驚いたのが鹿児島県民ですら知らないようなエピソード(与人役大体)まで知っていたのです。さて、この町この日本をどのようにしたいかと考えた時に、自ら行動に移すことだと考えます。そして、行政等に頼るのではなく、まず、各個人が責任をもって行動する。私は「市民の声」として要望するものではないのです。この町が繁栄、発展する条件は各個が盛り上がることで考えます。そのことによりおのずと町、自治体が発展するものだと思います。賛否両論あるとは思いますが、大いに議論したいと思っています。

知覧町 東別府

塗木 勇三

市民歌体操で

市が元気に

「1、2、3もつと曲げて」と、健康運動士の号令に合わせて参加者が「あいたたあ」と声を上げ、固くなった体を必死に曲げようと頑張っています。これは知覧保健センターで行われた「男の運動教室」での出来事です。二月の寒い時期開催で参加者が少ないのではと心配でしたが、40・50歳代の男性がたくさん参加しました。計測(体重・体脂肪等)をしながら「肥えた」「腹が出ってきた」「運動をせんないかんどねえ」とあちこちから声が聞こえてきます。

私は30人いる市のスポーツ推進委員の一員です。市イベントの企画運営や地域行事への運営協

力、また市民が元気にスポーツに親しめるよう活動しています。昨年は24年度にスポーツ推進委員が振り付けをした「市民歌健康体操」の普及事業で委員全員が手分けして市内の小・中学校へ出向いたり、スポーツイベントでも取り入れており、少しずつではありますが

市民へ浸透しつつあります。この体操は無理なく体を動かせ、身も心もリフレッシュができ、「三つの町が心を一つに」という振り付けも入っており親しみやすい体操になりました。議員の皆さま、そして市民の皆さま、たばこで一服もいいですが、健康のためにも休憩のときにはこの体操をやってみてはいかがでしょうか。



南九州市スポーツ推進委員

編集後記

26年度当初予算も可決され、新年度が始まりました。

本予算では、茶が持つ健康増進機能について医療機関や公募の市民モニターと協力して実証するための予算が新たに組まれています。

医療費がひつ迫している今日、モニターの方でなくても茶一日6杯を目標に飲んでいただければ、少しでも医療費削減に繋がるとともに、茶の消費拡大にも期待ができると思います。

知覧特攻平和会館収蔵資料の世界記憶遺産登録に向けた取り組み同様、南九州市民みんなの盛り上がり期待したいです。(吉永)

▼広報編集委員会

委員長 西 次雄
副委員長 吉永 賢三
委員 塗木 弘幸
松久保正毅
蔵元 慎一
内園知恵子